

たかお会 第159回活動報告書

(1) 活動名：竜門峡ハイキング（山梨県甲州市）

(2) 実施日：2022年10月20日（木曜日）

(3) 参加者：敬称略 合計8名

樋山、大館、松本、西野、山本、吉澤、武田、瀧村

(4) 活動内容：

当日、全員9：45に甲斐大和駅（JR中央線）で待ち合わせて、9：50発のバスに乗り景德院で下車しました。（所要5分程）

バス停の目の前にある景德院を拝観しました。ここは長篠の戦いに敗れた武田勝頼が、織田、徳川軍に追われ自害して果てた地で、家康が武田一族の冥福を祈って建てた寺で夫人とともに境内に墓があり拝観しました。

ここで総務幹事の武田さんはリハビリ中なので日川の峡谷歩きは参加せず、いったん別れ、タクシーで峡谷歩きのゴールの天目山栖雲寺（せいうんじ）で待っていただき、そこで、落ち合いました。武田さんのカメラは樋山さんが引継ぎ、沢山撮影していただきました。ありがとうございました。感謝です。

さて、景德院からは、徒歩で坂道の道路を20分以上登り、竜門峡の入口に着きました。いよいよ日川（ひかわ）の上流を目指して歩き出すと、橋の上で若い2人連れにお会いし、集合写真を撮っていただきました。ラッキーでした。

橋を渡ると結構登る山道です。いよいよ竜門峡遊歩道です。最初は相当下の方にあった日川が、そのうちにだんだんと近づいてきました。結構な登りですので流れの音を聞きながらゆっくりと登っていきました。昨日の雨のせいか水量が豊富でした。炭焼窯跡があったり、川を渡る橋が続いたり、変化に富んでいました。途中で12時少し前に、水辺の岩の上で昼食を頂きました。

昼食後、石割ケヤキを過ぎると溪谷を離れ右手の険しい道を登り木賊（とくさ）集落に出ました。すると目の前に、天目山栖雲寺があり、武田さんと再会しました。富士山が栖雲寺からよく見えました。ここの巨岩で組んだ庭園を希望者数名の方が拝観しました。有料でした（300円）。

ここからは、徒歩で下りです。道路の途中から脇道があり天目山温泉へ下りました。アルカリ性の温泉にゆっくりと入ってから、ゆっくり、反省会を行いました。

帰りのバスは16：16発で、14分で甲斐大和駅到着。ここで解散。皆様は16：41発の中央線に乗られて帰られました。

天気は終日快晴で気温は20度程度で快適に登山しました。ラッキーでした。

担当企画幹事：瀧村 紘一（記）

以上

※ 集合写真は次ページに。 アルバムはご参加の皆さんの提供も頂き編集します(総務幹事)。



景德院山門前



竜門峡への登りの入口



竜門峡途中の休憩所



反省会

←お一人、ビールのみで写真の外でした！
ごめんなさい。